

令和 7 年度 大阪産業創造館管理運営業務報告書

指定管理者

団 体 名	公益財団法人 大阪産業局
主たる事務所の所在地	大阪府中央区本町 1 - 4 - 5
代 表 者	理事長 立野 純三
指 定 期 間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 1 2 年 3 月 3 1 日まで
担 当 部 署	統括室総務部
担当者	太田
連 絡 先	0 6 - 6 2 6 4 - 9 8 1 9

施設概要

施 設 名	大阪産業創造館
所 在 地	大阪府中央区本町 1 - 4 - 5
施 設 規 模	鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造 地下 3 階、地上 1 8 階 延床面積：2 3, 8 2 7. 6 m ²

1 指定管理業務の実施状況

(1) 組織運営と体制

施設管理及び大阪産業創造館事業を総括的に管理する常務理事のもと、施設管理や予算管理等を担当する総務部に「総務部長」を配置し、施設の安定的な稼働や各施設の保全に万全を期してきた。大阪産業創造館事業を担当する事業部には企業支援事業部長等を配置し、事業運営の統括管理を行った。

(2) 施設管理運営業務

中小企業者を中心とした利用者の安全確保、施設の管理保全、保安警備など、施設の効率的かつ良好な維持管理に努めた。

施設の保守管理については、「設備管理」「清掃」「樹木維持管理」「警備」「駐車場設備保守・管理」「塵芥処理」「施設内 LAN 等保守管理」「音響設備等管理」などの業務を行ってきた。これらの業務遂行にあたっては、低廉、適正な価格で、かつ民間の創意工夫を最大限活用して円滑な施設管理を行えるよう、公募型プロポーザル等により選定した事業者により業務の一部を再委託し実施した。

貸館、受付業務については、より迅速に施設利用申し込み手続きに対応できるよう、また来館者を適切な部署へ誘導できるよう、来館者の利便性の向上に

取り組んだ。

※令和 7 年度の実施状況などについては、「別紙 1」のとおり。

（3）中小企業支援業務（大阪産業創造館事業）

大阪産業創造館は「中小企業の総合的な支援拠点として、中小企業の創造的な事業活動を支援し、創業を促進するとともに、その経営基盤の強化を図ることにより、大阪市の産業の発展と地域経済の活性化に寄与することを目的に設置」された施設であることから、この目的をより効果的に達成するため、経営基盤強化・新規事業創出支援・創業支援等にかかる事業を行った。

※令和 7 年度の実施状況などについては、「別紙 2」のとおり。

2 利用状況

令和 7 年度の貸出施設の稼働状況、使用料収入については、「別紙 3」のとおり。

3 収支決算状況

令和 7 年度の収支決算状況については、「別紙 4」のとおり。

4 その他

貸出施設の利用者に対する満足度アンケートを実施するなど、サービス向上に取り組んできた。なお、施設利用者の満足度については、「満足」「とても満足」の合計が 97.3%であった。

中小企業支援業務（大阪産業創造館事業）については、所管課・担当を交えた決定会議（毎週 1 回開催）において、事業目的・求める成果等を協議した上で実施等を決定するとともに、毎月開催する経営会議において成果・実績を報告することにより、効率的かつ効果的な事業運営に努めた。

なお、プログラム参加者に対し満足度アンケートを実施し品質向上やニーズの確認を行った。なお、満足度については、「満足」「大変満足」の合計が 97.5%（一部内数として中小企業支援事業以外を含む）であった。

上記のとおり報告します。

指定管理者 大阪市中央区本町 1-4-5
公益財団法人 大阪産業局
理事長 立野 純三

施設管理運営業務実施状況

1. 目標達成状況

目標値		結 果
施設利用者の満足度	95%以上	97.3%
施設稼働率	75%以上	62.8%

※令和7年度の条例改正に伴い、年度の途中で稼働率が低調であったパソコン実習室を廃止、研修室へ改修したことで令和6年度と比較して施設稼働率が向上したが、施設稼働率の目標達成にまでは至らなかった。令和8年度については、引き続き新規利用者の獲得のための広報活動を行い、利用者ニーズも踏まえて施設運営の検討を行うことで目標の達成を目指す。

2. 業務内容

(1) 施設の管理運営に関し各業務を実施するとともに4半期ごとに業務報告書を提出

①施設運営のマネジメント業務

- a) 施設運営全体の総合調整
- b) 施設運営に必要な人員確保
- c) 施設管理に従事する財団職員の人材育成及び研修実施
- d) 大阪市との連絡調整
- e) その他、施設運営マネジメントに必要な事項に関すること

②施設管理運営にかかる総務、経理業務

- a) 財団の施設管理担当職員にかかる勤怠・給与支払事務
- b) 施設利用者等にかかる個人情報保護及び情報公開
- c) 災害時緊急時の対応及び事故防止等安全対策
- d) 業務・工事等の発注、物品の調達等
- e) 施設管理にかかる契約締結、工事発注、物品調達、経費支出及び予算執行管理等
- f) 大阪市への精算報告

③貸室の利用促進業務

- a) 「大阪産業創造館施設案内・予約状況案内」ホームページ運営による施設予約状況の提供
- b) 施設利用者向けパンフレット・ポスター・チラシの作成・配布

(2) 施設の総合管理業務

①建築物の保守管理業務

- a) 建物の維持保全及び美観維持及び衛生管理
 - ・設備点検・警備巡回・清掃業務・音響設備管理業務等における、建物の美観、衛生状態の点検実施、不具合が有る場合の適切な対応。
- b) 小規模の修繕、消耗品補充等
 - ・建具等の取付け不良、作動不良等の調整。
 - ・ドア増し締め、誘導用点字ブロック上部カバー外れの取付等。
 - ・軽微な損傷がある部分の補修。

②建築設備の保守管理業務

- a) 設備（給排水、空調、電気、昇降機、消防設備等）の運転監視、保守点検（日常、定期、法定）及び整備保全等
 - ・中央監視設備による館内の空調・電力管理（休館日を除く毎日）。
平 日 （8:00～22:00）
日・祝日（8:00～17:30）
 - ・簡易専用水道水質検査（色・臭気・味）（1回／1日）。
 - ・ランプ類交換（都度）。
 - ・中央監視設備の運転操作、異常警報発報時の処置。
 - ・記録及び資機材管理。
 - ・各種点検、整備、保全業務、修繕工事との連絡と調整。
 - ・各テナント等の電気、ガス、水道使用量の記録と報告。

③警備保安業務

施設内の秩序を維持し、事故、盗難・破壊等の犯罪及び火災等の災害の発生を警戒・防止し、財産の保護等を図るため、機械警備システム及び保安要員による警備保安業務を実施。

a) 立哨・巡回警備

- ・館内及び、管理敷地内の巡回・施錠の確認・点検等。
平日・土曜 4回／日（7:00, 11:00, 18:00, 21:00）
日・祝日 3回／日（7:00, 11:00, 16:00）
- ・施設外周の巡回・点検。
平日・土曜 5回／日（24:00, 1:30, 3:00, 4:30, 6:30）
日・祝日 7回／日（20:00, 22:00, 24:00, 1:30, 3:00, 4:30, 6:30）
- ・正面エントランスの立哨警備。
平日・土曜 2回／日（8:30～9:00, 21:40～22:00）
日・祝日 2回／日（8:30～9:00, 17:10～17:30）

b) 各種警報装置及びI T Vカメラによる監視

- ・防災センターにおいて機械警備システムの操作による施錠、開錠、I T Vカメラモニターによる監視。

c) 不審者の発見と処置及び報告、違法、不当行為等の発見、制止又は排除

- ・防災センターI T Vカメラモニター、巡回、施設利用者の通報により発見、対応。

d) 入場者及び退場者の管理

- ・開館時閉館時における扉の開閉操作（平日、土曜8:30, 22:00, 日曜8:30, 17:30）。
- ・職員、テナントの最初・最終の入退出管理。
- ・閉館後の入退出管理。

e) 遺失物、拾得物の処理

- ・遺失物・拾得物のデータは、施設運営チームで一括管理。
- ・館内の拾得物は、警備・清掃と連携し、2階施設管理に集約のうえ、落とし主が特定できる場合は連絡し、落とし主が見つからない拾得物は随時警察に届け出た。

f) その他

- ・災害、事故及び故障発生時の応急措置（館内非常放送、初期消火等）。
- ・館内傷病者の手当て。

- ・館内及び敷地内での喫煙禁止の周知活動等。

④清掃業務

施設全体の美観を維持し、快適な環境を保つため、施設の清掃業務を実施。

- a) ホール、階段、事務室、会議室、研修室、エントランス、廊下、便所、給湯室等の
日常清掃業務
 - ・床及び壁面、テーブル等の清掃。
 - ・ごみ箱、汚物入れの内容物の処理。
 - ・塵芥の分別と集積（1回／日）。
 - ・ペーパー、石鹸水等の衛生消耗品の補給。
 - ・雨天時の傘袋スタンドの配置及び傘袋の補給及び回収。
- b) 床、窓枠及び窓ガラス、照明器具の定期清掃業務
 - ・タイルカーペットの適性洗剤を用いた洗浄。
 - ・床シートのワックス塗布。
 - ・窓ガラスのガラス用洗剤を用いた内外面清掃（ゴンドラ使用）。
 - ・照明器具の適正洗剤を用いて器具及び乾球の汚れの除去。
- c) 施設の美観及び清潔な環境の維持に必要な清掃業務
 - ・植え込みの散水（夏季）、雑草除去。
 - ・建物外周の掲示板、サインの拭き掃除、吸い殻のその他ごみ拾い集め。
※清掃範囲は目的外使用者において実施されている場合は当該箇所を除き、
空室については必要に応じて実施。

⑤塵芥処理業務

ごみ置場等の環境を維持し、快適な環境を保つため、施設敷地内から排出される塵芥の収集運搬処理を実施。

- a) ごみ置場等の環境維持及び施設敷地内から排出される塵芥についての収集運搬処理等
 - ・一般廃棄ごみ：月曜日から土曜日の週6回
資源ごみ：週3回
※午前7時30分までにごみ置場、冷蔵庫から廃棄物を搬出し、搬出後の各ごみ置場の
軽清掃を実施。

⑥樹木維持管理業務

施設の緑化推進と美観の維持を図るため、外周部や16階並びに17階の植栽の最適な維持管理を実施。

- a) 施設外周部及び施設内植栽帯の樹木整枝、薬剤等散布、施肥等

⑦駐車場管理運営・駐車場設備保守業務

駐車場利用者が安全かつ円滑に利用できるよう、駐車設備の保全及び管理運営行い、また、機械駐車設備の日常点検、定期点検を実施。

- a) 機械駐車場の管理運営及び保全、駐車場設備の保守点検及び整備保全等
 - ・機械駐車制御システム及び管制機器による入出庫管理、駐車場内の車両の誘導
 - ・料金精算の確認・収納並びに機器の日常操作・点検
 - ・駐車券の補充・回収

- ・駐車場設備点検：年1回
- 営業時間
- 平日・土曜 8:30～22:00（最終入庫時間 21:30）
- 日曜・休日 8:30～17:30（最終入庫時間 17:00）

⑧駐輪場の管理業務

- a) 駐輪場の保全管理及び施設利用者以外の駐輪や放置自転車等の防止等
 - ・施設利用者に対する駐輪許可証の発行。
 - ・駐輪場の整理、公開空地への不法駐輪及び不正使用の防止対策や移動勧告の実施。

⑨パソコン実習室保守管理業務（令和7年8月末に廃止）

外部保守契約会社とシステム担当者が保守業務を担い、両者が隔月でパソコン実習室の点検・維持管理を実施。

○館内音響担当者

- ・5階パソコン実習室内パソコン機器トラブル等対応及び利用者説明等
- ・システム障害発生時の初期対応等

○システム担当者

- ・企業研修等での利用で求められる機能的水準を備えたパソコン及び周辺機器の設置
- ・快適な利用環境を実現するための、定期システムメンテナンスを実施

⑩予約管理システム管理運営等

- a) 創造館予約管理システム（貸室に関する予約管理、入金管理、稼働データ等の管理システム）の運用管理及び貸室内有線LANの保守管理等を実施

⑪音響設備等管理業務（パソコン実習室関係は令和7年8月末で終了）

館内の音響設備について、設備の設営・撤収や故障対応、設備使用者への設備説明・指導を行い音響設備の管理を適切に実施。また、5階パソコン機器に関する初期段階のトラブルについて、迅速に適切な対応を実施。

- a) 貸室利用者への音響設備使用に関する準備、説明及び指導、設備異常時における故障対応及び性能・在庫管理等を実施。
- b) システム障害発生時は初期対応を行い、トラブルが深刻な際は、システム担当者もしくは外部保守契約会社に連絡し対応。
- c) LAN設定の説明を実施。
- d) 施設予約に関するサポート、打合せや資料作成および履行状況確認などの施設運営管理業務。

⑫その他施設の良い管理に必要な業務

- a) 傘の無料貸し出しサービス
- b) 宅配荷物発送代行（受取り人払い）サービス
- c) 土日・祝・夜間見学受け入れ
- d) 分別ごみ有料引き取りサービス
- e) 段ボール無料引き取りサービス
- f) 伝言承りサービス（本番開始前の受付時間帯）
- g) 備品無料貸し出し（Wi-Fi ルーター・LANケーブル・HDMI ケーブル・テーブル）

タップ・レーザーポインター・指示棒等)

h) 緊急時救護セットの整備 (AEDと一緒に毛布等を設置)

i) 施設利用者用の手指消毒液の設置及び維持管理 (1～6 階、13 階、14 階、17 階)

(3) 貸館受付業務及び施設等使用料の徴収収納業務並びに光熱水費等の徴収支払業務

①貸館受付業務

a) 施設の予約受付及び予約管理業務

- ・施設予約は、電話又は来館受付。
- ・申請書の確認は、予約業務を確実にを行うため、施設利用者と指定管理者の双方が実施。
- ・予約の確定は、使用料の指定期日内の入金 (振込 または 現金払い) の確認により実施。

b) 施設の使用許可及び使用許可書の交付業務

- ・入金確認後、大阪産業創造館条例に基づき使用許可し、使用許可書を日別に発行し受付にて手渡し、もしくは郵送により交付。
- ・施設利用日に施設窓口において使用許可書と引き換えに、施設の鍵を引き渡し。
- ・施設の使用終了後、鍵と引き換えに使用許可書を返却。

c) 使用料の減免

- ・大阪産業創造館条例及び同条例に基づいて大阪市が定める基準に従い、使用料の減免を実施。

d) 設備、機器、備品等の貸出及び管理等業務

- ・「貸出備品申請書」により貸出の申請があった備品について、大阪産業創造館条例に基づき使用許可を行い、使用料は前納により徴収。
- ・管理台帳に基づき、備品の状態を日々チェックし、必要に応じて補修・更新等を行うとともに、月に一度は管理台帳と照合し、備品の維持管理を実施。
- ・音響備品を使用する際に接続トラブルが起きないように、施設利用者に対し事前に機器の接続チェック等を実施。

e) 利用者からの利用相談及び利用打ち合わせ対応業務

- ・施設利用者からの利用相談を電話または来館により営業時間内 (平日の午前9時から午後5時30分まで) に受付。特に、マーケットプラザやイベントホールの利用者に対しては、必ず事前に来館による使用打ち合わせを求め、施設利用について詳細な説明を実施。
- ・主催者ごとに専任の担当者を決め、使用打ち合わせ時からイベント終了時まで、主催者の質問・依頼等に迅速・正確に対応。

f) 貸室利用のための各種書類及び利用者に対する利用の手引の作成

- ・貸室利用のための各種書類は、指定管理者が作成する。うち、貸出備品申請書は施設利用者が記入したものも受け付け。
- ・施設利用は、条例の規定に基づき、大阪市との事前調整のもと作成する、「会議室・研修室・パソコン実習室の使用案内」、「イベントホールの使用案内」、「マーケットプラザの使用案内」を基本とし、重要な個所や、利用者が間違いやすい項目等、特に個別に説明すべき事項については、別途、コンパクトにまとめた資料で補足説明を実施。仕様変更時には随時速やかに更新。

- ・施設予約センター掲示板にも各種案内を掲示し、わかりやすい案内を実施。
- g) その他円滑な貸館運営に必要な業務
 - ・貸室見学については、施設使用がない時間帯において随時対応。
 - ・施設利用者に対して標準化された質の高いサービス提供に努めるため、スタッフ定例会議を開催し、サービス向上につながる提案や運用方法について話しあいの場を設定。

②施設等使用料の徴収収納業務

貸出施設使用料金の徴収業務（室料と音響備品、及び、付帯備品）

- a) 条例に基づく貸室等使用料の徴収及び収納事務
 - ・請求書を郵送により発行し、期日を指定のうえ、現金又は銀行振込にて使用料の徴収。
 - ・現金受領の場合は翌日、振込受領は月に一度大阪市に収納。

③光熱水費等支払徴収業務

大阪産業創造館全体の電気料金等の支払い及び目的外使用者が占用部で使用する電気料金等の徴収業務を行う。

- a) 施設で使用する電気、水道、ガス等にかかる事業者との契約及び光熱水費等についての支払い業務
 - ・施設全体で使用する電気、水道、ガス、電話にかかる事業者との契約業務及び事業者から請求があった光熱水費等の支払い業務を一括して実施。
- b) 目的外使用者からの光熱水費等の徴収業務
 - ・第1営業日に電気・水道の使用量を検針し、目的外使用者の光熱水費の実費相当額を算定し徴収。

④施設の視察・見学等への対応業務

- a) 施設の視察・見学者への事業説明及び施設案内等に関する業務

（4）その他

①危機管理対応

事故や災害等発生時における適切な傷病者等の救護、応急措置、避難誘導等を行うための対応体制及び大阪市をはじめ関係機関への迅速かつ的確な情報伝達を行うため、連絡体制を整備。

②その他

- ・貸室に関しては、利用機会の公正性や公平性を確保しつつ、一般利用と中小企業支援事業による利用との調整を適切に実施。
- ・殺虫剤・農薬等の薬剤の使用については「大阪市の施設等における薬剤における適切使用に関する基本方針」に基づき適正に実施。

令和 7 年度 中小企業支援業務（大阪産業創造館事業）実施状況

1 事業概要等

地域経済の持続的な成長の実現に向けて、経済活動の主要な担い手である中小企業が活発に事業活動を展開し、経済の新陳代謝を促す起業家やスタートアップが多く生まれ成長していけるよう、公益財団法人大阪産業局として大阪市の中小企業支援施策・事業の執行を担う中核的な機関であることを十分に認識し、保有するノウハウやネットワーク等を最大限に活かして総合的・複合的な支援策の推進を図った。

様々な経営上の課題に直面する中小企業や新たなビジネスに挑戦する意欲のある中小企業に対して、大阪産業創造館やクリエイティブネットワークセンター大阪・メビックを中心に、多様化・複雑化する経営課題（経営知識の習得、販路開拓、デジタル活用による生産性向上や収益力強化、事業承継、事業継続力強化など）への対応や経営基盤の強化、新規事業創出、高付加価値化などに向けた総合的な支援プログラムを立案・実施した。また、新たな経済活動の担い手の創出や地域経済の新陳代謝の促進につなげるため、創業への機運を高め、創業時における様々な課題解決をきめ細かく支援する創業促進策を展開した。

これら事業の進捗や効果等の検証・評価を随時行い、必要な事業内容の見直しやスクラップアンドビルド等を弾力的に行うことにより効果的な事業推進を図った。

2 令和 7 年度達成目標に対する成果

項目	実績値	目標値
支援対象企業における 売上高変化 DI	※府内企業 DI 値調査が 6 月に 実施されるため改めて報告する	21 ポイント以上 (令和 7～11 年度)
支援対象企業における 損益変化 DI	※府内企業 DI 値調査が 6 月に 実施されるため改めて報告する	12 ポイント以上 (令和 7～11 年度)
創業・起業件数	126 件	110 件以上 (令和 7 年度) 640 件以上 (令和 7～11 年度)
経営力強化件数	1561 件	1,310 件以上
支援企業における マッチング件数	926 件	630 件以上
支援事業利用者満足度	97.5%	90%以上

※一部内数として中小企業支援事業以外を含む

3 支援事業の体系

(1) 経営基盤強化や新規事業創出等に向けた総合的支援

ア コンサルティング事業

- イ 経営力強化支援
- ウ 新規事業創出や事業成長支援
- エ 人材流動化等の促進
- オ クリエイターの経営力強化や中小企業における高付加価値化等の支援

- (2) 新たな担い手の創出に向けた創業支援
- (3) 大阪経済や中小企業の実態調査・分析、支援事業の活用促進（調査・広報）
- (4) 万博での中小企業の参画機会創出に向けた取組【重点取組】
- (5) 中小企業における DX 高度化支援【重点取組】

4 事業実施内容

(1) 経営基盤強化や新規事業創出等に向けた総合的支援

ア コンサルティング事業

大阪産業創造館に設置した経営相談室において、中小企業が直面する課題の解決や経営の革新、創業の促進を図るため、専任のコンサルティングスタッフを配置するほか、中小企業診断士、弁護士、税理士、弁理士、金融機関 OB 等の専門家と提携し、法律、会計、経営、下請け、創業、IT 化、知的財産、ISO、資金調達、省エネ等の様々な分野で、面談・メール・電話により的確・迅速に相談対応を行うとともに、各分野の専門家を企業へ派遣（コンサル出前一丁）し、現場に密着したコンサルティングを実施した。

また、WEB サイト上に創業や経営に役立つ「経営お道具箱」などの各種コンテンツを掲載するなど情報提供を行った。



- 経営相談室 受付：平日 9:00～17:30
- メール相談 24 時間いつでも、経営課題に応じた専門家を指名して相談が可能。
- 面談 各分野の専門家に直接相談する事が可能。電話相談やメール相談では解決できない経営課題をマンツーマンでサポート。（登録専門家：約 150 名）
- 専門家派遣「コンサル出前一丁」（市内企業限定）
 専門家が直接会社を訪問し、実践的なコンサルティングを実施する経営課題解決型のサービス。主要なコンサルティングサービスをパッケージで提供するほか、固有の経営課題に応じて、派遣内容のオーダーメイドも可能。

・メール相談・面談	件数（合計）	6,474 件
	メール相談	146 件
	スタッフコンサルタントメール相談	532 件
	電話相談	1,217 件
	面談相談	4,579 件

・専門家派遣（コンサル出前一丁） 派遣日数 68 日

・トータルコンサルティング/ブレイクスルーコンサルティング/ラウンドテーブル
大阪産業創造館事業を利用した企業を対象にスタッフコンサルタントが継続的に支援
支援件数 5 件

・夜間・休日相談	夜間相談	49 回開催	相談者数	74 名
	休日相談	12 回開催	相談者数	36 名

イ 経営力強化支援

①各種セミナーの開催

変化の激しい市場環境を乗り越えるために役立つ様々なトレンド情報をはじめ、経営者として知っておくべき経営の基礎知識や専門分野の知識などを習得する機会を提供するセミナーを実施した。



内容		実績
セミナー	財務や法律などの経営の基礎的知識や、その時々課題に適した情報、注目市場の動向などを提供するセミナーを開催。	23 回開催 902 名参加
はじめての 〇〇セミナー	マーケティング・WEB 活用・財務会計・労務・法務など経営者として知っておきたいテーマを取り上げ、会社経営の基本を習得するセミナーを開催。	19 回開催 988 名参加
マーケティング セミナー	商品開発、販促、情報発信などのテーマを中心に各種セミナーを開催。	18 回開催 1,116 名参加 ※ライブ配信 107 名参加
トピックス セミナー	法律・制度改正等において、公的支援機関の立場から中小企業に対する情報提供・周知が必要と思われるテーマを取り上げるセミナーを実施。	2 回開催 48 名参加 ※内 1 回アー カイブ配信 ※ライブ配信 73 名参加
海外ビジネス	海外に関するビジネスを進めたい中小企業を応援するため、海	6 回開催

セミナー	外展開やインバウンドに関するテーマについて様々な角度から情報提供セミナーを開催。	185 名参加
トークライブ！	注目の経営者や新進気鋭の若手経営者などを迎え、実体験に基づく話の中からヒントを持ち帰っていただくためのプログラムを開催。	3 回開催 146 名参加 ※ライブ配信 23 名
事業推進 セミナー	中小企業の幅広い課題に対応するため、様々なテーマを検討し、タイムリーな情報提供を行うセミナーを実施。	4 回開催 144 名参加
デジタル推進 セミナー	デジタル活用の促進に向けて、基本的なことや今知っておきたい最新トピックスなどに関するセミナーを開催。	7 回開催 375 名参加
人と組織のホン ネ座談会	人事に関する「学び」と「つながり」を一緒に作る場所として、セミナーと対話の場を提供。	2 回開催 29 名参加
現場力向上 セミナー	製造業の現場管理者向けに、現場改善や 5S 活動など「すぐに実践できる」内容をわかりやすく解説するセミナーを開催。	17 回開催 703 名参加
OSAKA ファン マーケティング 会議	これからのブランディングに欠かせない SNS を活用したファンマーケティングについて、専門家や企業事例を通して学ぶイベントを開催。	1 回開催 99 名参加
若手経営者・後 継者限定プログ ラム「OSAKA 未 来共創サロン」	若手経営者、後継者を対象に、異分野の専門家から協働や共創の知見を学び、対話や交流を通じて、アイデアやつながりの創出を目的としたイベントを開催。	1 回開催 12 名参加
テクニカル セミナー、 技術力向上 セミナー、	製造業と関わりの深い技術分野にスポットを当て、その技術の基礎的な内容と動向、応用事例などを解説するセミナーを開催。 ①テクニカルセミナー ②技術力向上セミナー	①2 回開催 59 名参加 ②6 回開催 330 名参加
ものづくり企業 の事業創出道場	チームビルディングをはじめ、自社技術の棚卸し、そこからのアイデア創出、ビジネスモデルの事例まで、ディスカッションしながら学ぶ講座を実施。 ①<セミナー>製造業のための新規事業開発メソッド ②<連続講座>自社技術から生み出せ！新規事業開発プログラム	①1 回開催 19 名参加 ②1 回開催 13 名参加
サステナブル事 業推進セミナー	サーキュラーエコノミーやカーボンニュートラルへの先進的な取り組みを行う企業が事例を紹介するセミナーを開催。	1 回開催 32 名参加
<グリーン・サ ステナブルテッ ク>ショーケー	「環境負荷低減」をテーマとし、関連技術やサービスを提供する企業が一堂に集まるイベントを実施。	1 回開催 参加者 109 名

ス		
ものづくり向上委員会	一つのテーマに対し複数の講師がそれぞれの視点や経験をもとに講演を行い、多角的な観点や多彩な事例から、自社の課題を解決するヒントや新たな見解を得られるセミナーを実施。	1 回開催 参加者 39 名
製造業の脱炭素スタートプログラム	最新の脱炭素の潮流を踏まえ、自社の CO2 排出量が最も多い「ホットスポット」を特定した上で削減策を考案し、CO2 排出量の削減目標とその実施計画を作成する講座を実施。	1 回開催 参加者 8 名
ビジスク online+	場所や時間を問わず、経営知識・ノウハウが学べるよう大阪産業創造館で開催しているセミナーをオンライン提供。 ※ビジスク online+は有料動画のみ。	15 回開催 336 名参加

②各種ゼミ・ワークショップの開催

経営者の意識改革や経営革新を促し、課題解決能力を高めるために、参加者同士の議論の中から各社の経営課題の解決法を導き出して実践する、少人数制のワークショップ等を実施した。

内容		実績
経営ゼミ	経営者・管理者のための少人数短期集中ゼミ。経営の基礎を学ぶ実践的カリキュラムで、理論や知識だけでなく現場で実践できる「知恵」と「ノウハウ」を体得できるプログラムを実施。	2 回開催 35 名参加
Instagram 運用強化ゼミ	企業のブランディングや商品認知度アップに欠かせない Instagram での情報発信を、3 か月間集中して実践するプログラムを実施。	1 回開催 15 名参加
ワークショップ	同じ経営課題を抱える中小企業経営者を対象とする、少人数制の研修プログラムを開催。	7 回開催 88 名参加
1 日完結 ワークショップ	講義に加え、作業・ディスカッション・ロールプレイングなどを盛り込むワークショップとして 1 日完結型で開催。	9 回開催 143 名参加
中期経営計画 策定サポート プログラム	およそ半年間を通じて、面談・訪問を行い、環境・実状に合わせた中期経営計画の策定をサポート。	5 社参加

③ビジネスマッチング支援

◆ビジネスチャンス倍増プロジェクト

技術や企業情報などに精通し、豊富な経験や幅広い人脈を持つ大企業 OB がマッチングナビゲーターとして活動し、新たなビジネスの成約や事業提携等の企業間取引の促進・活発化に向けて、有望な技術を有する市内中小企業と大手企業等とのマッチングを支援した。

【ビジネスチャンス倍増プロジェクト】新規訪問数 34 件

マッチング活動回数 411 回

マッチング成果件数 288 件

(活動内容)

マッチングナビゲーターが1社ずつ個別訪問を行い、経営者と話をし、現場を確認することで、技術力・経営課題・要望を把握。その情報を元に、大阪産業局が有する企業情報、企業OBが持つ大手メーカー・商社などとのネットワークを活用して、支援企業の技術・要望に最適な企業紹介を行った。



◆テーマ別展示会

中小企業の販路拡大や技術提携のきっかけとなるよう、技術テーマやマーケットテーマを選定し、テーマに高い関心を持つ来場者との効率的・効果的なビジネスマッチングの機会を提供した。



【テーマ別展示会（技術テーマ）】 10 回開催 出展社数 540 社 参加者数 8,966 名

【テーマ別展示会（マーケットテーマ）】 4 回開催 出展社数 213 社 参加者数 3,146 名

※同時開催セミナー 6 回開催 参加数 324 名

出展企業【「つながる」交流会】 1 回開催 参加者 51 名

◆食の商談会

複数のバイヤー企業が、食品の商材を合同募集する事前審査制の商談会を開催した。

【食の商談会 2025】 1 回開催 バイヤー企業 6 社 参加者数 32 名

◆販路拡大ターゲットマッチング

中小企業とのマッチング可能性の高い販路を持つバイヤーが商材を募集するビジネスマッチングイベントを実施した。

【販路拡大ターゲットマッチング】 8 回開催 参加者数 99 名

◆ビジネス交流会

情報交換・マッチングを目的に、関心の高いテーマを選定し、新事業や新商品開発・販路拡大につながる交流会を開催。

【ビジネス交流会】 3回開催 参加者数 109名

【サステナブルものづくり交流会】 1回開催 参加者数 34名



④事業承継の支援

中小企業が直面する事業承継に関する課題解決につなげるため、事業承継の円滑化に資する情報提供を行うとともに、必要な知識習得や交流の機会提供を行った。

◆事業承継セミナー

経営者・後継者を対象に、事業承継に関する知識習得や円滑な事業承継に向けた取組等に関するセミナーを実施した。

【事業承継セミナー】 2回開催 参加者数 40名

◆若手後継者のための勉強会

若手後継者（候補）の事業承継・経営の知識やマインドの向上、若手後継者（候補）間の交流を通して、家業を継ぐ後継者の不安や悩みを解消し、事業承継や今後の経営に前向きに向き合っていくためのプログラムを実施した。

【若手後継者のための勉強会】 5回開催 参加者数 79名

⑤なにわあきんど塾

若手経営者・後継者を対象に、経営の基礎的知識とともに先を見通す視野、戦略を立てる知恵、実行するリーダーシップ等を得ることをめざし、それらのスキルをバランス良く体得できるプログラム編成、第一線で活躍する講師による約1年間の講座を実施した。

また、「なにわあきんど塾卒塾生フォローアッププログラム」として、これまで1,000名以上が参加した「なにわあきんど塾」の卒塾生向けに、経営改善やビジネスチャンスの獲得につながるテーマを設定し、座学だけでなく交流促進なども含めたプログラムを提供した。

【なにわあきんど塾40期】 参加者数 30名

【なにわあきんど塾説明会】 1回開催 参加者数 28名

【なにわあきんど塾フォローアッププログラム】 4回開催 参加者数 153名



⑥BCP（事業継続計画）の策定支援

自然災害や人為災害などが発生した際に、事業を継続するための具体的な行動計画である「事業継続計画書（BCP）」の策定のサポートプログラムを実施した。さらに、BCP策定を支援するため、「コンパクトBCP」として動画コンテンツとフォーマットを提供するなど、様々な取組みを推進し市内中小企業のBCPに対する理解促進並びに策定に向けた一層の意欲喚

起を図った。

【BCP 策定・演習サポートプログラム／BCP 策定ゼミ】2 回開催 参加社数 29 社

【BCP 策定・演習サポートプログラム／BCP 机上演習実践セミナー】2 回開催 参加者数 19 名

【BCP 策定・サポートプログラム／BCP ワークショップ】1 回開催 参加者数 16 名

【BCP 策定サポート事業説明会】1 回開催 参加者数 22 名 ※ライブ配信 参加者数 37 名

【コンパクト BCP】 申込数 144 名

⑦IAG ベンチャーサポート発表会

新規事業にチャレンジする企業が販路開拓や事業提携等の機会を得るための場として、関西を代表する企業の経営者や中小・ベンチャー支援に取り組む企業・団体の代表者で組織された IAG（インキュベーション・エンジェル・グループ）のメンバーに対して自社のビジネスプランをプレゼンテーションする「IAG ベンチャーサポート発表会」を実施し、IAG メンバーからの経営アドバイスや販路の紹介、人脈紹介などの具体的な支援を提供した。

また、IAG フォローアッププログラムとして、IAG ベンチャーサポート発表会の参加企業から選出したベンチャー企業に対し、スタッフコンサルタントが必要な支援内容を策定し、その内容に基づいたフォローアップ支援を実施した（大阪市に対するふるさと寄附金を活用）。

【IAG ベンチャーサポート発表会】 2 回開催 応募数 36 名 最終発表者 13 名

【IAG フォローアッププログラム】 支援企業数 6 社

【IAG ベンチャーサポートプログラムセミナー】 2 回開催 参加者数 61 名

⑧モニター・アンケート調査事業（サンソウカン de モニター会）

中小企業における顧客ニーズ等を踏まえた新商品・新サービス開発や改良等につなげるため、女性を中心とした消費者モニターを活用したマーケット調査を実施し、企業のマーケティング戦略の支援を実施した。

◆モニターイベント

化粧品や雑貨・食品など、商品についてユーザーから率直な意見が聞きたい中小企業が、参加者に対して商品を紹介・配布し、アンケートにそって「見て」「使って」「試して」「体験して」その感想を企業に伝えるイベントを実施した。

【モニター会イベント】 3 回開催 出展社数 41 社 参加者数 578 名



◆座談会（グループインタビュー）

企業が提示する商品・サービスに対する感想や意見、商品を普段どのように買っているか、不満や不便な点など、テーマに沿った少人数制のヒアリング調査を行った。

【モニター会グループインタビュー】 13 回開催 参加社数 10 社 参加者数 116 名



ウ 新規事業創出や事業成長支援

新規性があり成長が期待できる中小企業の有望なプロジェクトに、担当コーディネーターを配置し、事業戦略、販路拡大、資金調達などに関するコンサルティングを行うなど、戦略的な経営ノウハウ提供等を中心としたソフト面での継続的サポートを行った。

①プロジェクトの公募・審査・選定

◆プロジェクト公募

プロジェクト認定募集要項を作成し、2期分にかかるプロジェクト公募・受付を行った。

【2025年度第2期】WEBエントリー64件、エントリーシート提出46件

【2026年度第1期】WEBエントリー59件、エントリーシート提出42件

◆プロジェクト審査・選定等

申請プロジェクトについて、一次審査会(書類審査)・二次審査会(オンライン面談審査)を行い、また必要に応じて専門家による技術評価・財務調査を実施し、有識者審査会を経て対象プロジェクトの選定を行った。

	2025年度 第2期	2026年度 第1期
書類審査	評価件数 46 件	評価件数 42 件
オンライン面談審査	評価件数 24 件	評価件数 20 件
有識者審査 ※1	審査プロジェクト件数 9 件 審査結果 4 件認定	審査プロジェクト件数 9 件 審査結果 6 件認定
認定証授与式、 認定プロジェクト プレゼンテーション	2025年9月25日(木) 大阪市中央公会堂	2026年3月25日(水) 大阪市中央公会堂

※1 4名の有識者で構成した審査会を開催

②認定プロジェクトのハンズオン支援等

プロジェクト認定企業と担当コーディネーター(CD)が月1回以上面談し、プロジェクトを推進する上での課題や推進状況等を共有の上、担当CDが課題解決のための支援をコーディネートした。

	2024年度 第2期	2025年度 第1期	2025年度 第2期
上期 ハンズオン支援 (2025.4.1-9.30)	4 社	6 社	

下期 ハンズオン支援 (2025.10.1-2026.3.31)		4 社	4 社
--	--	-----	-----

【ハンズオン支援】 実施件数 50 件（上期 30 件 + 下期 20 件）

◆ハンズオン会議の実施

認定プロジェクトの進捗状況やハンズオン支援の状況を確認・共有するハンズオン会議を毎月開催し、CD やアドバイザーの知見を活用ながら解決策を検討した。

◆目標設定会議の実施

外部アドバイザーを活用し、「課題抽出」で明確となった課題に対して各社で半期目標を設定し、目標達成に向けて適切な KPI や売上計画になっているか、その妥当性の確認・助言の場として開催した。

	2025 年度 第 1 期	2025 年度 第 2 期
2025.4.18（金） 目標設定会議	6 社	
2025.9.2（火） 目標設定会議	4 社	
2025.10.17（金） 目標設定会議		4 社
2026.3.12（木） 目標設定会議		4 社

◆認定プロジェクト紹介冊子の作成

	2025 年度 第 1 期	2025 年度 第 2 期
掲載企業数	6 社	4 社
仕様	A4 版 片側ポケットパンフ (中面 7 種挟み込み)	A4 版 片側ポケットパンフ (中面 5 種挟み込み)
部数	1,500 部	1,100 部

・主な配布先：プロジェクト認定企業、サポーター会員、報道機関、窓口設置等

◆認定プロジェクトのフォローアップ（外部展示場への出展支援）

「大阪トッランナー育成事業」認定プロジェクトの PR の一環として、おおさか ATC グリーンエコプラザ内「新ビジネス創出ゾーン」へ「環境」をテーマにした認定プロジェクト実施企業に対して出展機会を提供した。

展示期間：2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日

開催場所：おおさか ATC グリーンエコプラザ内

「新ビジネス創出ゾーン」大阪トップランナー育成事業ブース
(アジア太平洋トレードセンター ITM 棟 11 階西側)

③新規事業の創出支援（ビジネスインキュベーションプログラム）

◆セミナー・ワークショップ等の開催

内容		実績
【大阪トップランナー育成事業】集客セミナー	大阪トップランナー育成事業の母集団形成を目的としたセミナー。過去認定企業によるトークセッション、募集要項の説明を通して、申込を促進する位置づけで実施。	2 回開催 50 名リアル参加 116 名オンライン参加
新規事業開発セミナー	新規事業の創出～実践に取り組む企業を対象に、フェーズに応じた情報提供をおこなうことで、参加企業の新規事業の取り組み促進につなげることを目的として実施。	10 回開催 557 名リアル参加 299 名オンライン参加
事業創出プログラム MAKER	新事業のアイデアを事業プランへと進化させたいと考える企業を対象に、ビジネスモデルの作成を支援するプログラム。全 3 回の集合ワークショップやメンタリングを行い、プロトタイプ作成及び顧客への提案可能な状態へのステージアップにつなげた。	1 回開催 5 社参加・修了
事業検証プログラム FIT	新規の事業化をサポートするプログラム。全 2 回の短期集中ワーク+個別メンタリングを通して、事業成立に向けた検証論点を整理し検証計画の作成をサポートするプログラム。検証計画作成後は実際にユーザーヒアリングを行い、市場からのフィードバックや評価を受けながらビジネスモデルをブラッシュアップ。	1 回開催 6 社参加・修了

◆新規事業開発のための相談窓口

新規事業開発を行う中小企業が抱える課題に対して 専門知識を有したメンターが幅広い経験に基づいてアドバイスを行う【新規事業開発のための相談窓口】を設置し、個別にオンラインメンタリングを実施した。

【申込件数】 54 件

【メンタリング回数】 44 回

エ 人材流動化等の促進

経営環境の変化により様々な課題に直面する中小・ベンチャー企業の課題解決や成長加速に向け、組織や人員体制の戦略について、3回連続のワークショップを実施した。ワークショップは「中小企業が成長するための人材戦略」と題し、プログラムはベンチャー・中小企業向けとスタートアップ向けと分けて構成し実施、参加者はベンチャー・中小企業が11社、スタートアップは4社であった。参加企業に対してはワークショップ終了後も断続的に支援を継続した。また参加企業含め、副業・兼業人材やプロボノなど多様な人材活用の促進を図った。



オ クリエイターの経営力強化や中小企業における高付加価値化等の支援

新事業創出、既存産業の高度化・高付加価値化に資する支援産業であり、企業や商品の広告宣伝力強化、ブランディング、付加価値向上をもたらすクリエイティブ産業の活性化や中小企業の製品・サービスの付加価値向上につなげるため、大阪産業創造館に設置したメビックを中心に、クリエイティブ産業に関する情報発信の強化・拡充、クリエイター同士、クリエイターと企業等とのネットワークの拡大、協業による新たな市場の開拓、クリエイターのプロデュース能力向上に向けた各種プログラムを実施した。メビックでの交流・連携をもとに、今年度も新たな協働が多数生まれる結果となった。

【企業等からのクリエイティブ相談件数】 258 件

【クリエイターと企業とのマッチング件数】 601 件

【総事業創出額】 1 億 9,606 万円

①情報発信・プロモーション活動

◆大阪のクリエイティブ産業ポテンシャルの情報発信

大阪で活動するクリエイターの情報を広く発信し、大阪のクリエイティブ産業のポテンシャルを国内外に広く伝えるとともに、ビジネスチャンス拡大に資するため、「クリエイティブクラスターサイト」でのクリエイティブ事業者の発信に取り組んだ。さらにプロモーションイベントの開催や、大阪府外のキーパーソンにエリアサポーターを委嘱し、大阪のクリエイティブ産業集積についてのプロモーションを強化した。

【クリエイティブクラスターサイト新規掲載件数】 210 件 累計 2,374 件

【プロモーションイベントの開催件数】 計 57 回 参加者 2,059 人

- ・クリエイティブサロン 19 回 参加者 419 人
- ・Mebic Talk-in（交流会） 31 回 参加者 1,338 人
- ・クリエイティブクラスターフォーラム 7 回 参加者 302 人

【エリアサポーターの委嘱】 100 人



◆メビックの施設や活動等に関する情報発信

メビックの施設利用を促進するため、施設及び活動結果について、WEB や SNS 等で広く発信した。

【メビック WEB サイトアクセス件数】 190,774 人（ユニークユーザー）

【メビック実施イベント告知 WEB 掲載件数】 42 件

【コラボ事例 WEB サイト掲載件数】 10 件

【イベントレポート WEB サイト掲載件数】 22 件

【メルマガ登録者数】 19,111 人

【facebook いいね!数】 5,370 人

【Instagram フォロワー数】 1,742 人

②クリエイターと企業等との協働促進

◆クリエイティブ・コーディネーターの委嘱及びネットワークの拡大

大阪で活動する現役のクリエイター（28 名）にクリエイティブ・コーディネーター（以下、コーディネーター）を委嘱し、クリエイターとの面会、企業等の相談対応、展示会サポート等の業務を行い、クリエイター同士、クリエイターと企業等とのネットワーク拡大につなげた。また、年 3 回（5 月、11 月、3 月）コーディネーター会議を開催し、情報共有を行った。



◆クリエイティブアドバイザーの設置

大阪で活動するクリエイターに対して、技術・資金・経営・法務・労務・ネットワーク等の様々な専門領域や立場から支援活動を行うアドバイザリーボード「クリエイティブアドバイザー」を設置した（様々な分野の専門家 60 名に委嘱）。

◆クリエイターと企業等との協働に向けたイベントの開催

クリエイター同士、クリエイターと企業等とのネットワークを構築し、協働を促進するため、コミュニケーションイベントを開催した。

【クリエイティブクラスターミーティング】 10 回 参加者 115 人



③クリエイターと企業等とのマッチング

◆各種マッチングイベント・展示商談会の開催

クリエイターや異業種企業等による新事業創出や販路開拓、既存事業の高度化・高付加価値化、自社ブランディング、広告宣伝機能強化など、新たな価値を生み出しビジネスにつなげるため、クリエイターと企業等が出会う機会を創出し、クリエイター同士、クリエイターと企業等の協働促進に向けた各種マッチングイベントや展示・商談会を開催した。

【マッチングイベント】開催 24 回 登壇・出展者 370 組 参加者 5,379 人（把握分のみ）

- ・クリエイター募集プレゼン 9 回 登壇者 32 組 参加者 258 人
- ・クリエイターによるシーズ発表会 7 回 登壇者 59 組 参加者 222 人
- ・各種展示・商談会出展・企画運営 8 回 出展 279 組 参加者 4,899 人



◆コラボレーション事例の把握と発信

マッチング業務等メビックの活動を通して生まれたコラボレーション事例を広く発信し、クリエイターや企業の協働に対する機運の醸成やノウハウの伝授等を行うため、コラボレーション事例を広く調査するとともに、その成果をコラボレーション事例としてパンフレットにとりまとめ関係各所等に配布するとともに、WEB サイトで発信した。

④プロデュース能力向上支援

クリエイター自身が、現状分析力、問題発見力、アイデア発想力、課題解決提案力等のデザイン思考を再認識し、デザインマネジメントをもとに、新商品やプロジェクトをプロデュースできる人材として能力を高めるよう、実践者を講師にしたプロデュース能力向上支援のための各種セミナー・ワークショップを開催した。

【デザインマネジメント養成講座】 4 回開催 参加者 90 人

(2) 新たな担い手の創出に向けた創業支援

大阪産業創造館において、創業希望者を対象に、事業計画や資金計画等創業に関する基礎的な知識の習得を図るセミナーや、ビジネスプラン確立に向けたワークショップ等の開催、専門家によるコンサルティングを実施するなど、創業の促進に向けた各種プログラムを推進した。

また、創業直後の経営者ならではの経営諸課題を解決するためのセミナー、創業後間もない方を対象としたビジネスプランコンテストの実施、事業計画の検証・再構築のためのワークショップ等を開催し、創業後の事業の安定的な継続や発展の支援に取り組んだ。

①起業スタートアップセミナー

創業までの具体的なスケジュールをはじめ、良いスタートを切るために知っておきたい事柄と心構えについて、事例を交えながら解説するセミナーを開催した。

【起業スタートアップセミナー】 12 回開催 参加者数 699 名

②起業準備セミナー

資金調達や事業計画など、起業準備中の方に必要なさまざまなテーマを取り上げ、その知識やノウハウを提供し、スムーズな立上げをサポートするセミナーを開催した。

【起業準備セミナー】 22 回開催 参加者数 774 名

③起業家のための資金調達のススメ

創業融資を実行している日本政策金融公庫をはじめとする金融機関の方々から、創業時の資金調達の基礎知識を提供するセミナーを開催した。

【起業家のための資金調達のススメ】 2 回開催 参加者数 111 名

④飲食店開業応援セミナー

飲食業界に特化した開業サポートセミナーとして、「あきない虎の穴」の卒業生による開業体験談や、サポート企業が持つ経営ノウハウを提供した。

【飲食店開業応援セミナー】 8 回開催 参加者数 162 名

⑤創業支援セミナー・研修

先輩起業家や業界関係者、各種専門家より起業に関わる情報提供等のセミナーや研修を開催した。

【起業家のための儲かるビジネスのつくり方】 2 回開催 参加者数 14 名

【起業準備ラボ】（説明会含む） 5 回開催 31 名

【起業家 1 年生のためのセミナーパック『Plan-B』】 2 回開催 参加者数 18 名

【女性起業のコトはじめ講座】 1 回開催 参加者数 15 名

【先輩起業家と信用金庫職員にリアルを聞いてみた！融資・起業のあれこれ】

1 回開催 参加者数 32 名

⑥シン・スタートアップ&サポーターズサロン

創業者・創業予定者の交流等による新たなビジネスネットワークを形成する交流会を実施した。

【シン・スタートアップ&サポーターズサロン】 4 回開催 参加者数 47 名

⑦創業チャレンジゼミ

ビジネスプランのブラッシュアップ、事業計画に必要な数字を活用したシミュレーションなどのカリキュラムで、創業をバックアップする短期集中講座を開催した。

【創業チャレンジゼミ説明会】 3 回開催 参加者数 61 名

【創業チャレンジゼミ】 3 回開催 参加者数 40 名

【創業チャレンジゼミ交流会】 3 回開催 参加者 66 名

⑧融資が必要な人のための事業計画作成講座

日本政策金融公庫との連携により、資金調達のために必要な事業計画作成の基本をレクチャーするセミナーと、審査をする側の視点からの具体的なアドバイスにより、希望する金額を調達するための講座を開催した。

【融資が必要な人のための事業計画作成講座】 2 回開催 参加者数 7 名

⑨飲食店開業シミュレーションプログラム「あきない虎の穴」

飲食業に特化し、約 6 か月の間、同期の参加者とともに実施するワークショップと、実店舗でのインターンシップ等のプログラムにより、現実的かつ差別化できる店舗づくりをサポートした。また、模擬的な経営体験プログラムを実施するなど、飲食店のビジネスモデル転換・開業に関する支援を実施した。

【あきない虎の穴】 1 回開催（全 15 回） 参加者数 12 名

【あきない虎の穴 オプション講座】 1 回開催 参加者数 16 名

⑩起業サポート「チョイス！」

起業直前や創業後 5 年未満の方を対象に、コンサルタントによる面談、対象セミナーの中から組み合わせ利用できるプログラム「チョイス！」を実施した（起業前の方は創業前コースとして「初回面談」から、すでに起業している方は「個人事業主・法人代表者コース」として「初回セミナー」から受講する形式）。

【チョイス！】個人事業主・法人代表者コース：初回セミナー12 回開催 参加者数 333 名

創業前コース：参加者数 394 名

⑪起業サロン「立志庵」

起業サロン「立志庵」では、起業をめざす方や起業間もない方が、気軽に集い、学び、交流しながら、成長のヒントを見つけられる場として、セミナー・勉強会・交流会などを実施した。

【起業サロン「立志案」】 11 回 参加者数 113 名

⑫創業フェア

創業に関する様々な情報を効果的・効率的に収集できる「創業フェア」を開催した。また、フェアの参加者を対象に、専門家による個別相談を実施した。

【起業 STEP UP フェスタ】 1 回開催 参加者数 68 名（ライブ配信）参加者数 48 名

⑬ビジネスプランコンテスト

新たな価値を生み出す起業家の挑戦を応援するためビジネスプランコンテスト「ビジコン OSAKA 2025」を開催し、受賞企業の販路や顧客の開拓に向けて支援機関・団体やサポート企業との接点の提供や PR 支援等を行った。

【ビジコン OSAKA 2025】 1 回開催 参加者数 34 名（ライブ配信）参加者数 86 名

応募数 Renovator 部門 29 名 Venture 部門 36 名／最終発表者数 8 名

⑭外国人起業促進支援窓口

「大阪市外国人起業活動促進事業（スタートアップビザ）」を実施するため外国人起業促進支援窓口を設置し、大阪市において起業を希望する外国人による外国人起業準備活動計画等の申請サポートや、確認証明書の交付後に入国管理局において在留資格「特定活動」が認められた外国人起業家のサポートを行った。

【外国人起業活動促進事業】 問合せ：229 件 相談件数：39 件 確認証明書交付：20 件

(4) 大阪経済や中小企業の実態調査・分析、支援事業の活用促進

社会経済環境の変化や中小企業が直面する課題に即応し、効果的な支援策を機動的に展開していくため、大阪経済や市内事業者の課題や実態、支援ニーズの把握等に向けた景況調査等を行うとともに、経済動向報告会を4回開催した。また、大阪経済の現状等について、各種統計データ等を用いグラフや図表を交えて解説する統計資料集を作成した。

また、当財団が実施する各種支援事業の活用をより広く周知するため、広報誌やメールマガジンの発行、WEBサイト運営やSNSの活用、当財団が有するマスコミ・ネットワークを活かしたプレスリリース（配信先：マスコミ等800名以上）などにより、タイムリーで効果的な広報や情報発信を行った。

①情報誌「Bplatz press」の発行（隔月）

- ・2025年4月 vol.243 伝統産業から考える 攻める未来戦略
- ・2025年6月 vol.244 音が生むビジネスの力
- ・2025年8月 vol.245 海のむこうのお客さん 海外市場で勝つ、大阪の底力
- ・2025年10月 vol.246 TURNING PASSION INTO PRACTICE
～熱い情熱を実践に変える起業家たち～
- ・2025年12月 vol.247 ラーメンってすごい。
- ・2026年2月 vol.248 Next Chapter 後継者が見据えている次の__へ

②各支援拠点ウェブサイトの構築・運営による情報提供・集客

大阪産業創造館、OIH、TEQSなど大阪産業局の運営する支援拠点の情報サイトを構築・運営することで、各種支援事業の情報を広く周知し集客に努めた。

③メールマガジンによる情報配信

- ・産創館の総合イベント情報「Bplatz weekly」（発行日：毎週火曜）
ビジネスイベントの最新情報、商談会やセミナーの新着情報など、ビジネスに役立つ情報をタイムリーに配信した。
- ・サンソウカン起業家応援マガジン（発行日：第一・第三金曜）
起業準備中の方が対象。創業関連のイベント・セミナー情報や創業に役立つ情報などを掲載した。
- ・社長のメルマガ（発行日：第二・第四水曜）
経営者向けのセミナーやイベント情報、経営に役立つ情報などを配信した。
- ・ものづくり通信（発行日：第二・第四木曜）
生産管理・品質管理など製造現場で役立つセミナーや連続講座のほか、技術テーマ展示会やマッチングイベントなどの開催情報を配信した。
- ・新規ビジネス創出を応援する「New Business News」（発行日：第3木曜）
新規事業創出に向けた各種セミナー・プログラムや事業拡大のための伴走支援事業「大阪トップランナー育成事業」などの情報を配信した。
- ・Mebic—INFORMATION（発行日：不定期）

クリエイターとのコラボを希望する企業や、ネットワークの拡大、新規顧客の開拓、プロデュース力の向上をめざすクリエイターに向けた、イベントやセミナーなどの最新情報を配信した。

・TEQS メルマガ （発行日：第一・第三水曜）

テクノロジーを活用したビジネスに取り組まれている経営者・担当者に向けて、ソフト産業プラザ TEQS が実施する各種セミナー・プログラム情報などの最新情報を配信した。

・OIH メルマガ （発行日：第二・第四金曜）

大阪イノベーションハブで開催される最新のイベント情報や、ビジネス情報などを配信した。

・Deeptech KANSAI from OIH （発行日：第四水曜）

社会に大きなインパクトを与えるテクノロジーや革新的な技術をもったスタートアップ企業の情報など、関西のディープテックに関わるイベント情報を配信した。

（４）万博での中小企業の参画機会創出に向けた取組【重点取組】

◆大規模展示会活用プログラム「GLOBAL-Tex」

特徴ある商材や優れた技術を持つ市内中小企業を募集・選定し、インテックス大阪で行われる４つの大規模展示会に共同出展し、万博開催を機に来阪した海外バイヤーやメーカー等との商談機会を創出。海外市場展開にチャレンジする中小企業を支援した。

【GLOBAL-Tex 大規模展示会】 海外仲介件数 325 件
仲介件数全件 2,001 件

①高機能素材 Week（令和 7 年 5 月 14 日～16 日）

対象：機能性フィルム・プラスチック・セルロース・炭素繊維複合材・金属・セラミックス等の素材や技術

出展企業：20 社

②Japan Health（令和 7 年 6 月 25 日～27 日）

対象：医療機器や介護、ヘルスケア関連の製品・サービス

出展企業：20 社

③ライフスタイル Week（令和 7 年 9 月 24 日～26 日）

対象：雑貨・ファッション・美容・サステナブルグッズ等の商材

出展企業：19 社

④ものづくりワールド大阪（令和 7 年 10 月 1 日～3 日）

対象：IT、DX 製品、設備、装置、計測製品等の製造にかかる技術やシステム

出展企業：20 社



◆海外バイヤー視察ツアーの開催、オンライン商談会の実施

大規模展示会への共同出展に合わせて来阪する海外バイヤーとのビジネスマッチングに向けて、市内中小企業の視察ツアーを実施。JETRO と連携し、海外バイヤーと市内中小企業との商談会（オンライン）の開催、商談前後におけるフォローアップを実施した。

・海外バイヤーによる市内中小企業の視察ツアー

日用品分野 バイヤー2 社が市内企業を訪問（イギリス：7 社、インド：9 社）

製造業分野 バイヤー2 社が市内企業を訪問（フランス：4 社、エジプト：6 社）

◆「この街のクリエイター博覧会 2025」の開催

大阪で活動するクリエイターの情報発信、ネットワークの構築・強化やビジネスマッチングに向けて、184 組のクリエイターが出展する展示商談会「この街のクリエイター博覧会」を開催した。万博開催を契機に拡大傾向にある海外関係機関とのネットワークを活かし、海外各地からの出展を招聘。交流・マッチングを促進した。

開催日：2025 年 6 月 6 日・7 日

会場：マイドームおおさか

来場者数：1,518 名



◆展示交流イベント「Business Connect Osaka」の開催

万博・ウーマンズパビリオンでのイベント開催に合わせて来阪する「WEConnect International(女性が経営する企業の支援団体)」と連携し、展示交流イベントを開催した。

開催日：2025 年 5 月 30 日（金）

来場者数：382 名

出展企業数 4 階：23 社 / 3 階（WEConnect 関連企業）：27 社（10 か国）

◆各国領事館や海外企業団との交流イベントの実施

海外と在阪企業との交流やビジネスマッチングの促進に向けて、各国領事館や海外企業団の来阪の機会をとらえ、随時、ネットワーキングや各種イベント等を実施（オンライン含む）。

リアル開催：【海外ビジネス交流会】今熱いインドの製造業とコネクションを作る！！

開催日：2025 年 9 月 16 日（火）

参加者数：インド企業 6 社（8 名）・日本企業 20 社（25 名）・他関係者 10 名（インド総領事館・ベンガルール商工会議所・中小機構）他 オンラインでの企業ネットワーキング 3 件実施（GM・ベンガルール）

◆大阪・関西万博 大阪 Week～秋～

大阪の起業家・中小企業 10 社が登壇する体験型イベント【みつける・つながる・ひろげる未来】を開催した。

大阪の起業家・中小企業 10 社によるステージイベントでは、多くの来場者に楽しく学んでいただける機会提供に努め、展示スペースでは、未来につながる技術やサービスを体験することで、起業家・中小企業の取組みを身近に感じていただいた。

開催日：2025 年 9 月 9 日

会場：大阪・関西万博 大阪ヘルスケアパビリオンのイベント広場「リボーンステージ」

参加者数：約 3,500 名



◆そのほか、海外展開支援セミナー

【海外展開準備セミナー】2 回開催 参加者数 74 名

（５）中小企業における DX 高度化支援【重点取組】

中小企業の DX 推進に向けて、大阪府・大阪市の連携事業として、令和 3 年度に立ち上げた大阪 DX 推進プロジェクト（OBDX）による各種支援を実施した。経営相談と連携した専門相談により課題を明確化し、専門家アドバイザー派遣や DX セミナー、講座等の人材育成プログラムを活用し、DX 事例の情報発信などを通じて、DX 導入支援を実施した。

①DX 推進相談窓口の設置

DX 推進相談窓口を設置し、経営相談とも連携を行い、中小企業の DX 推進を行うための社内課題の整理や人材育成・人材確保におけるサポート、実際に DX 推進にかかるアクションプラン作成支援などを実施した。

また、具体的な DX 推進のために、最適な専門家派遣も実施した。

【DX 推進相談】 相談件数 705 件

【DX 専門家派遣】 派遣回数 25 回

②DX 推進を支援するセミナー・ワークショップ等の実施

中小企業の DX 推進に向けて、ニーズの高いテーマを設定し、セミナーやワークショップ、関連イベント等を実施した。

【セミナー、ワークショップ等】 開催 36 回 参加者数 2,118 名

(DX 開催事業として再掲載)

(テーマ等) SNS マーケティング入門！自社サイトへ誘導するための大切な考え方
紙と Excel から脱却！デジタルを活用したバックオフィス改革の始め方
Web 販促&デジタル活用展 2025 など

施設別稼働状況(全体)

別紙3

利用日 期間：2025年4月～2026年3月

		6F 会議室A	6F 会議室B	6F 会議室C	6F 会議室D	6F 会議室E	5F 研修室A	5F 研修室B	5F 研修室C	5F 研修室D	5F 研修室E	5F 研修室F	5F パソコン実習室	合計
稼働日数		347	347	347	347	347	347	347	347	347	347	170	143	3783
延べ	区分数	983	983	984	984	983	984	984	984	984	984	481	405	10723
	稼働数	685	672	659	565	680	762	759	628	622	546	216	65	6859
	率	69.7%	68.4%	67.0%	57.4%	69.2%	77.4%	77.1%	63.8%	63.2%	55.5%	44.9%	16.0%	64.0%
	(前年)	67.0%	67.0%	68.1%	59.8%	67.1%	64.2%	63.8%	66.7%	63.2%	59.1%	—	16.8%	60.4%
午前	区分数	347	347	347	347	347	346	346	347	347	347	169	143	3780
	稼働数	217	210	175	147	216	251	247	167	188	157	58	22	2055
	率	62.5%	60.5%	50.4%	42.4%	62.2%	72.5%	71.4%	48.1%	54.2%	45.2%	34.3%	15.4%	54.4%
	(前年)	56.3%	56.3%	53.6%	44.9%	54.8%	50.9%	52.0%	53.8%	54.3%	47.4%	—	14.3%	49.1%
午後	区分数	344	344	345	345	344	346	346	345	345	345	169	142	3760
	稼働数	278	279	290	260	287	297	298	293	281	254	101	31	2949
	率	80.8%	81.1%	84.1%	75.4%	83.4%	85.8%	86.1%	84.9%	81.4%	73.6%	59.8%	21.8%	78.4%
	(前年)	80.5%	80.8%	81.7%	75.3%	83.5%	80.3%	80.6%	84.3%	81.7%	74.5%	—	25.5%	75.5%
夜間	区分数	292	292	292	292	292	292	292	292	292	292	143	120	3183
	稼働数	190	183	194	158	177	214	214	168	153	135	57	12	1855
	率	65.1%	62.7%	66.4%	54.1%	60.6%	73.3%	73.3%	57.5%	52.4%	46.2%	39.9%	10.0%	58.3%
	(前年)	63.8%	63.5%	69.2%	59.2%	62.5%	61.0%	57.9%	61.1%	51.9%	54.9%	—	9.3%	56.0%

		4F イベントホール	3F マーケットプラザ	合計	総計
稼働日数		344	345	689	4472
延べ	区分数	835	968	1803	12526
	稼働数	529	477	1006	7865
	率	63.4%	49.3%	55.8%	62.8%
	(前年)	69.0%	59.6%	63.9%	60.9%

施設区分別入館者一覧

別紙3

利用日期间：2025年4月～2026年3月

	会議室				研修室				パソコン実習室				4F イベントホール				3F マーケットプラザ				合計			
	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計
前年度 遡累計	473,433	888,541	581,487	1,943,461	361,060	610,546	453,632	1,425,238	55,327	100,315	45,425	201,067	371,986	745,838	211,826	1,329,650	334,968	469,679	112,766	917,413	1,596,774	2,814,919	1,405,136	5,816,829
4月	1,177	2,321	1,491	4,989	1,053	1,821	1,067	3,941	108	40	2	150	1,388	2,854	382	4,624	1,014	1,445	86	2,545	4,740	8,481	3,028	16,249
5月	1,269	1,843	1,067	4,179	973	1,085	709	2,767	27	51	24	102	1,096	2,104	380	3,580	673	875	315	1,863	4,038	5,958	2,495	12,491
6月	1,544	2,993	1,442	5,979	3,219	1,092	697	5,008	10	56	5	71	892	2,210	200	3,302	903	1,595	488	2,986	6,568	7,946	2,832	17,346
7月	1,849	3,542	1,366	6,757	3,509	1,337	777	5,623	12	12	7	31	2,027	3,822	546	6,395	1,487	2,601	98	4,186	8,884	11,314	2,794	22,992
8月	1,512	2,512	1123	5,147	3,237	1,287	619	5,143	106	134	14	254	638	1247	320	2,205	871	1286	403	2,560	6,364	6,466	2,479	15,309
9月	1,117	2,609	1,447	5,173	2,934	1142	728	4,804	0	0	0	0	1,126	3,765	1001	5,892	2,596	2739	769	6,104	7,773	10,255	3,945	21,973
10月	1,223	2,260	1,282	4,765	2,116	1,823	1,150	5,089	0	0	0	0	1,166	2323	431	3,920	1,015	1325	483	2,823	5,520	7,731	3,346	16,597
11月	1429	2395	1269	5093	1062	2856	737	4655	0	0	0	0	1213	1764	285	3262	1511	2895	526	4932	5215	9910	2817	17942
12月	1167	1921	823	3911	1235	2057	1247	4539	0	0	0	0	697	1436	130	2263	1029	628	650	2307	4128	6042	2850	13020
1月	814	2009	1147	3970	947	1984	758	3689	0	0	0	0	1034	1735	155	2924	765	826	160	1751	3560	6554	2220	12334
2月	1032	2584	1145	4761	1071	2309	1174	4554	0	0	0	0	1014	2496	254	3764	685	1961	172	2818	3802	9350	2745	15897
3月	1367	2337	1126	4830	993	2104	1092	4189	0	0	0	0	1359	1844	432	3635	735	1254	161	2150	4454	7539	2811	14804
合計	15,500	29,326	14,728	59,554	22,349	20,897	10,755	54,001	263	293	52	608	13,650	27,600	4,516	45,766	13,284	19,430	4,311	37,025	65,046	97,546	34,362	196,954
総合計	488,933	917,867	596,215	2,003,015	383,409	631,443	464,387	1,479,239	55,590	100,608	45,477	201,675	385,636	773,438	216,342	1,375,416	348,252	489,109	117,077	954,438	1,661,820	2,912,465	1,439,498	6,013,783

令和7年度(令和7年4月～令和8年3月)収入分使用料内訳

	施設使用料	備品使用料	合計
マーケットプラザ	4,960,500	1,414,410	6,374,910
イベントホール	6,130,850	5,378,970	11,509,820
パソコン実習室	144,000	45,000	189,000
研修室A	235,950	36,700	272,650
研修室B	203,800	8,400	212,200
研修室A・B	3,071,050	1,179,100	4,250,150
研修室C	2,357,000	561,700	2,918,700
研修室D	2,317,600	450,400	2,768,000
研修室E	2,425,100	288,500	2,713,600
研修室F	1,258,100	423,900	1,682,000
会議室A	427,200	78,200	505,400
会議室B	467,350	50,600	517,950
会議室A・B	3,029,850	1,132,200	4,162,050
会議室C	2,479,400	384,600	2,864,000
会議室D	2,114,400	366,500	2,480,900
会議室E	5,407,850	1,719,300	7,127,150
合計	37,030,000	13,518,480	50,548,480
駐車場使用料			15,568,080
総計			66,116,560

	項 目	区 分	金 額
収入	大阪市委託料		316, 112, 000
	合計		316, 112, 000
支出	施設管理人件費	施設管理人件費	34, 575, 489
		小計	34, 575, 489
	保守管理費	施設総合管理	155, 116, 280
		設備管理	一括契約
		清掃	
		樹木維持	
		警備	
		駐車場設備保守管理	
		障害者の就業訓練を目的とした清掃	6, 813, 055
		塵芥搬出処理等	1, 521, 300
		施設管理業務等	1, 372, 800
		LAN・5階PCリース保守等	
		施設管理用イントラネット運用	376, 905
		施設予約システム・館内イントラネット	9, 485, 627
		PC実習室リース料	1, 063, 958
		音響設備等管理	9, 900, 000
		施設管理事務・消耗品	
施設管理消耗品等	6, 090, 387		
補修修繕等	44, 184, 464		
通信運搬費	1, 136, 845		
使用料等	1, 899, 962		
振込手数料	141, 003		
小計		239, 102, 586	
施設光熱水費	電 気	37, 530, 860	
	水 道	5, 878, 526	
	ガ ス	5, 570, 395	
	電 話	1, 380, 985	
	小計	50, 360, 766	
施設管理事務費	事務費	16, 201, 942	
	小計	16, 201, 942	
支出合計		340, 240, 783	
差引		▲ 24, 128, 783	

令和7年度中小企業支援事業(大阪産業創造館事業)収支報告書

収入

	予算	実績
大阪産業局事業交付金	623,508,601	622,473,301
受益者負担等事業収入	62,400,000	69,602,422
合 計	685,908,601	692,075,723

支出

1. 大阪産業局事業	391,410,140	410,217,084
事業費内訳		
諸謝金	129,200,000	135,643,134
消耗品費	4,894,000	5,537,643
印刷製本費	9,770,000	10,158,272
使用料	68,600,000	68,230,213
委託費	112,224,000	107,826,174
広告料	16,800,000	14,906,307
会議費	3,510,000	4,711,973
旅費交通費	2,552,000	727,555
通信運搬費	2,270,000	1,849,465
修繕費	0	0
雑費	300,000	156,251
分担金	5,000,000	17,687,943
間接物件費	36,290,140	42,782,154
2. 事業人件費	263,802,153	250,792,925
3. 総務担当事務所要経費※(分担金以外の事業費+人件費)×5%	30,696,308	30,696,308
合 計	685,908,601	691,706,317

令和7年度 自主事業に係る業務報告書

大阪産業創造館の利用者の利便を図るため、次のとおり自主事業を実施した。

1. イベントホール設備設置代行サービス

イベントホール（4階）において、大阪市の備品である机・椅子・仮設ステージ・演台・司会者台や、当財団の備品である花台を使用する施設利用者の利便性向上のため、それらの準備（使用前の並替作業など）、片付け（使用後の撤去作業など）といった設備設置の代行を希望する利用者に対して、有料でサービスを実施しました。

【料金】

項目	料金（税込）
机設置料（準備・片付け）	100円／脚
椅子設置料（準備・片付け）	50円／脚
ステージ設置料（準備・片付け）※使用枚数7枚以下の場合	500円
ステージ設置料（準備・片付け）※使用枚数8枚以上の場合	1,000円
演台設置料（準備・片付け）	100円／台
司会者台設置料（準備・片付け）	100円／台
花台設置料（準備・片付け）	100円／台

【実績】

1,784,300円

2. マーケットプラザにおけるブース設営代行サービス

マーケットプラザ（3階）において開催される、展示会・商談会等の円滑な運営に寄与するため、ブースの設営を希望する施設利用者に対し、有料で代行するサービスを実施しました。

【料金】

項目	料金（税込）
ブース設営料	55,000円／回

【実績】

パネル設置申請件数 73 件

【収入】

4,015,000円

3. 緊急パソコン貸出サービス

大阪産業創造館の貸館各室（3階～6階）において、施設利用者が持ち込んだパソコンが急に故障した場合や、当館のプロジェクタと接続できない場合など、緊急にパソコンが必要となった利用者に対して、有料でパソコンを貸し出すサービスを実施しました。

【料金】

項目	料金（税込）
パソコン使用料	2,000円／台

【実績】

パソコン貸出件数0件

【収入】

0円

4. 外部からの飲食物の持込等にかかるごみ回収サービス

施設利用者が外部から飲食物等を持ち込んだ際に発生する空き容器等の廃棄物については、原則として利用者自身の責任において処分することとなっておりますが、利用者の利便性向上のため、廃棄物を回収するごみ袋を有償で販売しました。

【料金】

項目	料金（税込）	
ごみ処理手数料	45リットル袋	350円／袋
	90リットル袋	650円／袋

【実績】

利用件数103件

【収入】

43,550円

5. 音響・映像・照明操作にかかる指定業者取次サービス

イベントホール（４階）及びマーケットプラザ（３階）においては、音響設備等を使用する貸室利用者に対して事前に音響設備等使用に関する説明及び指導を行うこととしておりますが、自ら操作するのではなく、専門スタッフによる音響・映像・照明の操作を希望する使用者に対して、音響・映像・照明操作を行う業者に取り次ぐサービスを実施しました。

音響・映像・照明操作の取次ぎ先としては、当該フロアの音響等設備の基本構造や操作方法に関する豊富な知識・経験を有するとともに、貸館利用者の要望に応じた適切・確実な操作を行うことができ、かつ、大阪産業創造館の音響設備等管理業務の再委託予定先であることから音響設備等の操作による不具合の発生等に対する責任の所在の一元化を図ることができる株式会社 Active-t2003 に取り次ぎました。

6. 自主事業の収支について

①収入

(単位:円)

項目		金額
サービス料		5, 8 4 2, 8 5 0
	イベントホール設備設置代行サービス	1, 7 8 4, 3 0 0
	マーケットプラザにおけるブース設営代行サービス	4, 0 1 5, 0 0 0
	緊急パソコン貸出サービス	0
	外部からの飲食物の持込等にかかるごみ回収サービス	4 3, 5 5 0
	音響・映像・証明操作にかかるオペレーションサービス	0
合計（A）		5, 8 4 2, 8 5 0

②支出

項目		金額
人件費		4, 7 1 0, 6 6 3
	イベントホール設備設置代行サービス	1, 4 3 1, 2 6 5
	マーケットプラザにおけるブース設営代行サービス	3, 0 0 0, 7 5 6
	緊急パソコン貸出サービス	0
	外部からの飲食物の持込等にかかるごみ回収サービス	2 5 2, 8 6 5
	音響・映像・照明操作にかかる指定業者取次サービス	2 5, 7 7 7
委託料		1, 5 6 7, 9 8 4
	イベントホール設備設置代行サービス	1, 5 6 7, 9 8 4
総務事務費		3 9 2, 3 3 1
	共通経費	3 9 2, 3 3 1
合計（B）		6, 6 7 0, 9 7 8

③収支

(C) = (A) - (B)	▲ 8 2 8, 1 2 8
------------------------	-----------------------